



南あわじ市

第50号

平成28年7月31日発行

議会だより



8月6日(土) 第2回 南あわじ市子ども議会を 開催します!

南あわじ市議会では、幅広い世代からまちづくりに対する意見を聞くことや、次代を担う子ども達に政治や行政について関心を持ってもらうため、8月6日(土)午前10時~午後0時30分まで議場(市役所本館4階)にて第2回子ども議会を開催します。(写真は昨年の様子)

子ども議会の内容は、
さんさんネットで
放送されます。

- さんさんニュース
8月11日(木) 午後7時30分更新~
- 撮っておき★(長編番組)
後日放送

主な内容

- ・第67回定例会の結果 P 2 ~ 6
- ・一般質問 P 7 ~ 11
- ・委員会調査レポート P 12 ~ 13
- ・一部事務組合議会報告等 ... P 14 ~ 15

編集/南あわじ市議会広報広聴常任委員会

発行/南あわじ市議会 〒656-0492 南あわじ市市善光寺22番地1 TEL.0799-43-5005 FAX.0799-43-5105

南あわじ市ホームページ <http://www.city.minamiawaji.hyogo.jp>

Email gikai@city.minamiawaji.hyogo.jp

第67回南あわじ市議会定例会が6月3日～6月21日の会期で開かれ、市長より提出のあった議案等15件、人事案件2件と市民からの請願1件を審査しました。
主な議案の内容と質疑、採決の結果をお知らせします。また、全議案の議決結果一覧表を掲載します。



▲6月定例会の風景

- 一般会計補正予算(総額1億3,981万8千円の追加)
- うずしお科学館リニューアルに係る業務委託契約の締結 など17議案を可決

6月定例会の日程

6月 3日	定例会第1日目 (議案上程ほか)
" 10日	" 第2日目 (一般質問)
" 13日	" 第3日目 ("、議案追加上程)
" 16日	産業厚生常任委員会 (議案審査)
" 17日	総務常任委員会 (議案審査)
" 21日	定例会第4日目 (採決ほか)

人事案件

(敬称略、順不同)

人権擁護委員候補者の推薦

適任 山崎 昌広 (榎列)
関口 貞子 (志知)

任期 (平成28年10月1日～31年9月30日)



▲リニューアル工を行う「うずしお科学館」



▲大鳴門橋記念館

平成28年度南あわじ市 一般会計補正予算(第1号)

■議案内容

歳入歳出それぞれに1億3981万8千円を追加する。

■歳入

▼農林水産業費 県補助金

事業内容は、産地競争力強化総合対策事業補助金25万円は、県からJAに対する補助金を今年度から市を通じて交付するものである。また、経営体育成支援事業補助金87万6千円については、農業法人に対する補助金で、主に農業機械購入に充てられる。また、農業経営法人化等支援事業補助金80万円は、新たに設立する



▲農産物の販売支援を行う地域おこし協力隊員(左)

■歳出

▼地域おこし協力隊 推進費600万円

追加の理由は、7月以降に受け入れる2人分の経費を計

▼不妊症治療費 補助金30万円

上しており、農産物の販売支援業務を行ってもらう。

一人当たりの助成額はいくらか。

上限は設けておらず、治療に係る保険適用外の経費を対象としており、30万円は1人分の金額を計上している。2人目、3人目と申請が増えれば、対応

▼道路橋梁河川 災害復旧費 9400万円

したい。

追加の理由は、

平成26年10月13日、台風19号により被災した灘仁頃地区の市道の復旧工事において、平成28年3月23日に施工部分の約半分に新たな崩落が発生したため、その復旧工事を行うための経費である。



▲崩落が生じた灘仁頃の市道

国民健康保険税条例の一部改正

■議案内容

国民健康保険税の課税限度額の改正及び法定軽減対象者を拡充する。

■主な質疑

今回の改正により軽減対象者が拡充されることになるが、実質的には増えているのではないのか。

国民健康保険の被保険者の所得が上がっていることにより、軽減判定所得の基準を満たす人が減っているためである。

■討論

反対 蛭子智彦議員

■討論要旨

税率据え置きでは国保税は上がる。所得の高低にかかわらず命と健康を守るために一般会計からの補填で国保税引き下げに踏み出すべきである。特に低所得者のために、保険税や窓口負担の軽減策を改善するべき。

■議決結果

賛成多数で原案可決

南あわじ市 指定金融機関の変更

■議案内容
指定金融機関を淡路信用金庫に変更する。

く、市役所内にATMを設置するなどの市民へのメリットがある。

■主な質疑
問 契約期間は。

■議決結果
賛成多数で原案可決

■議案内容
契約更新は1年更新であるが、双方異議がなければ10年間継続する予定である。

子育て学習・支援センター条例の一部改正

■議案内容
市役所内に指定金融機関の看板を設置して、銀行の出張所的な形で、税金や使用料等の収納を行う。

■議案内容
子育て学習・支援センターを、現在の働く婦人の家内から二宮保育所跡地へ移転する。

■主な質疑
問 市役所内に指定金融機関の看板を設置して、銀行の出張所的な形で、税金や使用料等の収納を行う。

■議案内容
子育て学習・支援センターを、現在の働く婦人の家内から二宮保育所跡地へ移転する。

■主な質疑
問 市役所内に指定金融機関の看板を設置して、銀行の出張所的な形で、税金や使用料等の収納を行う。

■議案内容
子育て学習・支援センターを、現在の働く婦人の家内から二宮保育所跡地へ移転する。

■議案内容
市役所内に指定金融機関の看板を設置して、銀行の出張所的な形で、税金や使用料等の収納を行う。

■議案内容
子育て学習・支援センターを、現在の働く婦人の家内から二宮保育所跡地へ移転する。

■議案内容
市役所内に指定金融機関の看板を設置して、銀行の出張所的な形で、税金や使用料等の収納を行う。

■議案内容
子育て学習・支援センターを、現在の働く婦人の家内から二宮保育所跡地へ移転する。

西淡社会教育センター耐震 改修工事請負契約の締結

■議案内容
制限付一般競争入札により西淡社会教育センター耐震改修工事を株式会社森長組と2億2172万4千円で請負契約の締結をする。

■主な質疑
問 屋根材として、淡路瓦の利用はできなかったのか、また塩害に耐える材質か。

■議案内容
公募型競争見積入札によりパソコン等調達業務を株式会社さくらケーシーエス(納入保守者)、日本教育情報機器株式会社(貸貸者)と3億612万円で貸借契約し、期間満了後無償譲渡を受ける。

■議案内容
児童用タブレット506台の台数の根拠と利用する学年は。

■議案内容
公募型競争見積による随意契約で、参加事業者が一人のみであった理由は。

財産の取得 (市立小学校ICT環境整備事業)

■議案内容
公募型競争見積入札によりパソコン等調達業務を株式会社さくらケーシーエス(納入保守者)、日本教育情報機器株式会社(貸貸者)と3億612万円で貸借契約し、期間満了後無償譲渡を受ける。

■議案内容
児童用タブレット506台の台数の根拠と利用する学年は。

■議案内容
公募型競争見積による随意契約で、参加事業者が一人のみであった理由は。

うずしお科学館リニューアル 改修に係る設計・施工業務委託契約の締結

■議案内容
公募型プロポーザル方式により、うずしお科学館リニューアル改修に係る設計・施工業務を株式会社トータルメディア開発研究所西日本事業本部と1億7280万円で委託契約の締結をする。

■議案内容
国との関係機関に、「年金の隔月支給を国際基準並みに、毎月支給すること」「年金支給開始年齢をこれ以上引き上げないこと」の意見を提出すること。

■議案内容
国の関係機関に、「年金の隔月支給を国際基準並みに、毎月支給すること」「年金支給開始年齢をこれ以上引き上げないこと」の意見を提出すること。

■請願者
年金者組合南あわじ支部支部長 平 英夫

■請願者
年金者組合南あわじ支部支部長 平 英夫

■請願者
年金者組合南あわじ支部支部長 平 英夫

■議案内容
公募型プロポーザル方式により、うずしお科学館リニューアル改修に係る設計・施工業務を株式会社トータルメディア開発研究所西日本事業本部と1億7280万円で委託契約の締結をする。

■議案内容
国との関係機関に、「年金の隔月支給を国際基準並みに、毎月支給すること」「年金支給開始年齢をこれ以上引き上げないこと」の意見を提出すること。

■議案内容
国の関係機関に、「年金の隔月支給を国際基準並みに、毎月支給すること」「年金支給開始年齢をこれ以上引き上げないこと」の意見を提出すること。

■請願者
年金者組合南あわじ支部支部長 平 英夫

■請願者
年金者組合南あわじ支部支部長 平 英夫

■請願者
年金者組合南あわじ支部支部長 平 英夫

■議案内容
公募型プロポーザル方式により、うずしお科学館リニューアル改修に係る設計・施工業務を株式会社トータルメディア開発研究所西日本事業本部と1億7280万円で委託契約の締結をする。

■議案内容
国との関係機関に、「年金の隔月支給を国際基準並みに、毎月支給すること」「年金支給開始年齢をこれ以上引き上げないこと」の意見を提出すること。

■議案内容
国の関係機関に、「年金の隔月支給を国際基準並みに、毎月支給すること」「年金支給開始年齢をこれ以上引き上げないこと」の意見を提出すること。

■請願者
年金者組合南あわじ支部支部長 平 英夫

■請願者
年金者組合南あわじ支部支部長 平 英夫

■請願者
年金者組合南あわじ支部支部長 平 英夫

■議案内容
公募型プロポーザル方式により、うずしお科学館リニューアル改修に係る設計・施工業務を株式会社トータルメディア開発研究所西日本事業本部と1億7280万円で委託契約の締結をする。

■議案内容
国との関係機関に、「年金の隔月支給を国際基準並みに、毎月支給すること」「年金支給開始年齢をこれ以上引き上げないこと」の意見を提出すること。

■議案内容
国の関係機関に、「年金の隔月支給を国際基準並みに、毎月支給すること」「年金支給開始年齢をこれ以上引き上げないこと」の意見を提出すること。

■請願者
年金者組合南あわじ支部支部長 平 英夫

■請願者
年金者組合南あわじ支部支部長 平 英夫

■請願者
年金者組合南あわじ支部支部長 平 英夫

■議案内容
公募型プロポーザル方式により、うずしお科学館リニューアル改修に係る設計・施工業務を株式会社トータルメディア開発研究所西日本事業本部と1億7280万円で委託契約の締結をする。

■議案内容
国との関係機関に、「年金の隔月支給を国際基準並みに、毎月支給すること」「年金支給開始年齢をこれ以上引き上げないこと」の意見を提出すること。

■議案内容
国の関係機関に、「年金の隔月支給を国際基準並みに、毎月支給すること」「年金支給開始年齢をこれ以上引き上げないこと」の意見を提出すること。

■請願者
年金者組合南あわじ支部支部長 平 英夫

■請願者
年金者組合南あわじ支部支部長 平 英夫

■請願者
年金者組合南あわじ支部支部長 平 英夫

■議案内容
公募型プロポーザル方式により、うずしお科学館リニューアル改修に係る設計・施工業務を株式会社トータルメディア開発研究所西日本事業本部と1億7280万円で委託契約の締結をする。

■議案内容
国との関係機関に、「年金の隔月支給を国際基準並みに、毎月支給すること」「年金支給開始年齢をこれ以上引き上げないこと」の意見を提出すること。

■議案内容
国の関係機関に、「年金の隔月支給を国際基準並みに、毎月支給すること」「年金支給開始年齢をこれ以上引き上げないこと」の意見を提出すること。

■請願者
年金者組合南あわじ支部支部長 平 英夫

■請願者
年金者組合南あわじ支部支部長 平 英夫

■請願者
年金者組合南あわじ支部支部長 平 英夫

■議案内容
公募型プロポーザル方式により、うずしお科学館リニューアル改修に係る設計・施工業務を株式会社トータルメディア開発研究所西日本事業本部と1億7280万円で委託契約の締結をする。

■議案内容
国との関係機関に、「年金の隔月支給を国際基準並みに、毎月支給すること」「年金支給開始年齢をこれ以上引き上げないこと」の意見を提出すること。

■議案内容
国の関係機関に、「年金の隔月支給を国際基準並みに、毎月支給すること」「年金支給開始年齢をこれ以上引き上げないこと」の意見を提出すること。

■請願者
年金者組合南あわじ支部支部長 平 英夫

■請願者
年金者組合南あわじ支部支部長 平 英夫

■請願者
年金者組合南あわじ支部支部長 平 英夫

ケーブルネットワーク淡路 施設条例の一部改正

■議案内容
デジタル防災行政無線の整備による音声告知放送サービスの移管のため、市が加入者に貸与している多重情報端末装置をIP電話装置に変更する。

■議案内容
送機器を撤去し、新たな機器を設置するのはいつからか。

■議案内容
現在、防災行政無線の戸別受信器に順次取り換え作業を行っている。



■議案内容
旧辰美中学校へ一時的な保管場所として移動している。今後、再展示できるように努力したい。

■議案内容
児童用タブレット506台の台数の根拠と利用する学年は。

■議案内容
公募型競争見積による随意契約で、参加事業者が一人のみであった理由は。



■議案内容
設計にも支障をきたすので、請願の主旨に同意できる部分もある。

■議案内容
財源については、年金受給者に負担をかけるに過ぎない。また、年金の振込の手数料についても金融機関も努力をすべき。

■議案内容
老後の生活を維持するのに欠かせない年金は、たびたび減額されてきた。国民年金のみの平均月額額は約5万円、毎月電気代、水道代、食費などに加えて医療費など負担が重く不安があることから年金制度の拡充が必要。

一般質問 市政を問う

6月10日、13日の2日間にわたって、8人の議員が一般質問を行いました。

なお、市ホームページでさんさんネットで放送した「一般質問」の番組をホームページで録画配信していますので、ご覧ください。

閲覧方法 「市ホームページ」→「南あわじ市議会」→「録画放送」
→「一般質問の録画配信」

●答弁者は次のとおり表記しています。

市長→**長**、副市長→**副**、教育長→**教**、総務部長→**総**、企画部長→**企**、危機管理部長→**危**、市民部長→**市**、福祉部長→**福**、農林水産部長→**農**、建設部長→**建**、教育次長→**次**、会計管理者→**会**



問 地震津波に対する啓発は、
危 減災を基本とする災害対策（ハザードマップ被害範囲の地図化、的確な避難誘導、防災ハンドブックの作成、自主防災組織への支援、防災訓練、防災学習）等について防災意識の高揚を図っている。
建 問 津波対策は、
建 阿万港、福良港、沼島漁港を重点整備地区と指定、福良港についてはレベル1（5.3m）、レベル2（8.1m）、レベル2のレベル1程度の被害に抑えられ

災害対策（地震津波）について

問 避難所は、平成25年度から整備を進めている。
危 問 避難路の整備は、21ヶ所（福良8ヶ所、阿万6ヶ所、沼島4ヶ所、松帆2ヶ所、湊1ヶ所）整備をしており、本年度も数ヶ所要望がある。
問 避難所は、
危 問 拠点避難所、広域避難所、避難公園等60ヶ所を指定。
危 問 収容人員は9060人を収容、毛布8276枚、寝袋105個。
問 福祉避難所は、
危 問 要援護者等の対応として6施設を指定。
危 問 食糧備蓄は、市・アルファ米3万食、



そうめん16000食、飲料水9000リットル、県・アルファ米3000食、飲料水1250リットル。
問 被災動物（犬、猫）の救護は、
市 問 避難所同行避難して頂き、淡路動物愛護センターにシェルターが設けられる。
問 仮設住宅の土地の確保は、
危 問 確保が出来ていない。
長 津波家屋の倒壊等、積極的に減災の対応を進めていく。

市民連合・無所属クラブ 印部 久信 議員

議決結果一覧

議長（原口育大）は表決に加わらない。
（○は賛成、×は反対、－は欠席）

提出者	議案名	議決結果 (議会の意思)	各議員の賛否															
			中村三千雄	川上命	阿部計一	登里伸一	北村利夫	柏木剛	森上祐治	印部久信	長船吉博	吉田良子	廣内孝次	木場徹	小島一博	谷口博文	熊田智彦	
市長	税条例等の一部改正の専決処分の承認	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
市長	平成28年度南あわじ市一般会計補正予算（第1号）	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
市長	個人情報保護条例及び行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部改正	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	
市長	ケーブルネットワーク淡路施設条例の一部改正	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
市長	子育て学習・支援センター条例の一部改正	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
市長	指定金融機関の指定変更	原案可決	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
市長	西淡社会教育センター耐震改修工事請負契約の締結	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
市長	損害賠償額の決定及び和解（市営住宅結露による家財損害）	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
市長	損害賠償額の決定及び和解（市営住宅案内板飛散による物損事故）	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
市長	国民健康保険税条例の一部改正	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	×	
市長	字の区域及び名称の変更	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
市長	うずしお科学館リニューアル改修に係る設計・施工業務委託契約の締結	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
市長	財産の取得（市立小学校ICT環境整備事業）	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
市長	財産の取得（市立中学校ICT環境整備事業）	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
市長	人権擁護委員候補者の推薦（山崎昌広氏）	適任	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
市長	人権擁護委員候補者の推薦（関口貞子氏）	適任	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
請願	若者も高齢者も安心できる年金制度の実現を求める請願	不採択	×	×	×	×	○	×	×	○	○	○	×	○	×	×	○	

※南あわじ市ホームページにおいて、議決結果を原則議決日の翌日に掲載しています。

日本共産党南あわじ市議員 蛭子 智彦 議員

防災ベットの有効性は

問 防災ベットの有効性をどう考えているか。

答 だいたい。

松帆地域の低地帯対策について

建 住宅の耐震化は多額の費用がかかるので進んでいない。防災ベッドであれば現在市の方で国、県とあわせ合計25万円の助成で安価に導入できる。3年になるが、これまで一件の申請だけだったが、

今年5月末で40件を超える問い合わせがあり、今後PRして設置台数を増やしていく。

問 低所得者を中心に助成をもっと増やし普及を進めていた

建 地域から要望がまとめられれば検討していく。

タマネギのべと病対策、来年に持ち越さない徹底対応を

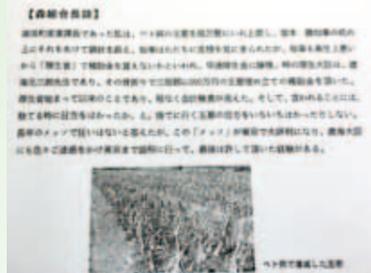
問 タマネギの被害状況は。

農 ほとんどの圃場で発生しているので現在状況をつかんでいる最中である。



建 住民の皆さんに説明しながら順次計画策定を進めていく。

農 陳情に行く予定はないが、ご指摘のように関係組織と協議し今後の方針を考えていく思いである。



▲「淡路玉葱発達史」より引用 (宮本芳太郎編・著、兵庫県玉葱協会出版)

日本共産党南あわじ市議員 吉田 良子 議員

防災対策 いのちを守る対策を

問 南海トラフ巨大地震での市の被害想定はどうか。

答 つくって、備えを

問 災害時要援護者名簿の作成は。

危 平成26年の兵庫県データのデータでは、死者数は1473人、負傷者数は2625人、発生直後の避難者数は8800人、帰宅困難者は1179人、断水人口が2万2160人、停電件数は2054件など。

問 現在、まだできていない、整備していきたい。

問 東北大震災では障害者などの死亡者の比率が高い報告があり、市としての対策は。

問 福祉避難所の受入可能人数は。

危 要支援者らを地域で個別支援計画を

問 6施設で80人受入協定をしている。

問 東大震災では障害者などの死亡者の比率が高い報告があり、市としての対策は。

問 受入人数を増やしていくことが必要かどうか。



危 今後、新たに協定を結んでいきたい。

問 災害者手帳やヘルプマークの普及について。

危 取り組みを検討したい。

問 通電火災の対策として感震ブレーカーの設置に補助は。

危 木造住宅が多いので検討したい。



経済的困難な家庭に支援を

問 経済的理由で就学が困難な保護者に対する就学援助金の新入学用品費の支給を7月から3月支給に改善は。

教 今の時点では困難。

市民連合・無所属クラブ 木場 徹 議員

津井地区に市営総合運動場を整備して若者に夢を持たそう

問 津井地区に市営総合運動場を整備して若者に夢を持たそうについて。

答 サッカー場だけに限定した構想だ。

教 選抜高校野球の村上君の様に、小さい時に高い夢と目標を持ち取り組んできた成果だ。

辰美中学校、阿那賀小学校残地の活用を積極的に推進しよう

問 岩手県葛巻町では、18億円の予算で、多目的グラウンド、ラグビー場、サッカー場、野球場、テニスコート、子供広場、等で総面積13万8千㎡を整備しているが、候補地として県有地35畝の山林はどうか。

市 市全体では現在4万9046人合併時の89・57%で5717人の減、津井地区1459人84・78%で262人減、阿那賀地区1416人82・71%で296人減、伊加利地区434人79・05%115人減となった。

問 大変な人口減だ。少子対策で色々な補助金を出

市 大変な人口減だ。少子対策で色々な補助金を出

市 大変な人口減だ。少子対策で色々な補助金を出

市 大変な人口減だ。少子対策で色々な補助金を出



市 大変な人口減だ。少子対策で色々な補助金を出



▲平成25年3月に閉校した辰美中学校

政真クラブ 廣内 孝次 議員

手話言語条例の制定について

問 兵庫県のユニバーサル社会とは。

問 手話言語法が制定されても、障がい者にとつて普通の社会へ参加する入り口であると思うので手話言語条例が制定されることを要望する。

福 年齢、性別、障害、文化などの違いにかかわらず、誰もが地域社会の一員として支え合う中で、安心して暮らし、一人一人が持てる力を発揮して元気に活動できる社会の創造と

問 市民交流センターや地域づくり協議会で、仲人の仕組みをつくれなにか。

問 明石市の手話コミュニケーション条例とは。

市 地区の課題を掘り下げて、事業計画を立案しているが仲間さんとなると地域づくり計画では難しい。

福 県下で10市町が手話言語条例を制定しているが明石市は障がい者全体のコミュニケーション条例を定めている。

問 独身者の婚活に力を入れて取り組むことを要望する。

問 市長の考えは。

長 日本遺産認定がされたが鳴門の渦潮が世界遺産に向けていくならば、初めから自然遺産で進めていくほうが良いと思う。

問 市長の考えは。

長 日本遺産認定がされたが鳴門の渦潮が世界遺産に向けていくならば、初めから自然遺産で進めていくほうが良いと思う。



問 市長の考えは。

問 市長の考えは。



▲世界に誇る鳴門海峡の渦潮

南あわじ市公明党 熊田 司 議員

日本遺産認定を観光の目玉に

問 日本遺産認定を観光や商業にどう生かしていくつもりでいるのか。

企 歴史的な部分と観光の部分の融合しながら誘客につながる計画、例えば市内の周遊、神話の名所めぐり、宿泊プラン、神話につながるグルメやお土産などの商品開発も考えられるので、庁内各課で協議していきたい。

当市でもハローワークの開設を

問 法律の改正により市町村が自由にハローワークを設置する



問 空き店舗バンクを創設してはどうか。
企 今年度より商工会の事務局と市の関係課で農商工連絡会議を2か月に1回開催することになっていて、そこで協議を進めていきたい。



「国生みの島・淡路」が日本遺産に認定。淡路人形浄瑠璃など多彩な魅力で構成

子どもたちの学力向上を望む

問 頑張りタイムの本年度の取り組みは。

次 昨年度の2校に加えて4校増の計6校で実施。参加児童数については231名で、参加率は52.4パーセントとなっている。

市民連合・無所属クラブ 長船 吉博 議員

滞在型市民農園を!!

問 日本グリーンツーリズム制度で観光客を呼んでい

企 地域おこし隊が農業体験で都会の人を呼び込む。
問 インバウンドの呼び込み対策は。
企 呼び込む対策を思っている。

問 日本版観光戦略組織での観光事業が変革期にあるのでは。
企 組織の立ち上げ、民間活力を利用し活発化していければと感じる。
問 ドイツの医者は市民農園をしているか、「是非やりな



問 洲本への通学交通費補助を!!
問 洲本へのか月2万4720円 福良・湊から何人



行っているのか。
企 人数をつかんでいない。
問 子育てにやさしいまち、子供を産んでくださいと言っている責任として必要ではないか。
長 財源が出来たら考える。
問 是非ともやって戴きたい。

ゆづるはクラブ 中村 三千雄 議員

教育施設再編計画は

問 市は将来の基本計画を示し、それに基づいて進めるべきであると思うが、その考えは。

教 過去の5年間の検証して、中学校ではクラス替えが必要と小学校では複式学級の解消を基本として、地域の声、保護者の声を聞きながら、基本的な考えは変えずに校区という再編の選択を広げるような取組みもしてみたい。

オニオン道路の進捗状況と完成は

問 現在進んでいない



問 基本的な考えは。
福 保育所、保育園、幼稚園も含めた中で一つの小学校区一保育所(園)と考えている。
問 あと2年で13施設を9施設については。



ちどり保育所

福 福良ちどり保育所と私立保育園2つを統合して運営をしている社会福祉法人にお願いしたいということである。
問 北阿万保育所とさゆり幼稚園については。
福 現在運営をされている法人からも参画したいという陳情書もいただいている。そうならば新しい園地という事になりそうかと思う。

「政務活動費」27年度分 実績報告

政務活動費は、議員の審議能力や政策立案能力の強化を図るため、調査研究に必要な費用の一部を会派に対し交付するものです。交付金額は、1人あたり年間15万円(月額12,500円×12ヵ月)として、会派に交付しています。27年度の実績一覧表は下記のとおりです。詳細は市ホームページ、または閲覧用書類(議会事務局に設置)をご覧ください。
注) 交付申請のない会派には交付していません。使われなかった残金は市に返納されます。交付額を超えた分は支給していません。

平成27年度 政務活動費収支状況一覧表

(単位:円)

会派名 (人数)	交付額	執行額								計	返納額
		調査研究費	研修費	広報広聴費	要請・陳情活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務費		
ゆづるはクラブ (5人)	750,000	604,363	36,531	0	0	0	102,024	5,263	748,181	1,819	
市民連合・無所属クラブ (4人)	600,000	497,279	9,000	0	0	0	57,540	5,200	569,019	30,981	
政真クラブ (4月~11月まで3人、 12月~3月まで2人)	400,000	307,730	39,531	0	0	0	68,141	0	415,402	0	
日本共産党南あわじ市議団 (2人)	300,000	163,961	21,400	0	0	0	48,039	0	233,400	66,600	
南あわじ市公明党 (1人)	150,000	130,666	0	0	0	0	8,100	3,780	142,546	7,454	
成相クラブ (12月~3月まで1人)	50,000	0	0	0	0	0	11,740	27,461	39,201	10,799	
計	2,250,000	1,703,999	106,462	0	0	0	295,584	41,704	2,147,749	117,653	

市民交流センターの成果は？

総務常任委員会

4月13日の委員会

▼市民交流センターの成果

問 1年が過ぎた。活動状況は。
答 21か所のセンターで、地域づくり協議会を立ち上げていただいている。

補完業務の窓口業務は、この1年で1万4999件取り扱った。1日平均60件利用されている。

メインは、地域づくりにある。いかに地域を活性化していくか。各協議会では、部会を立ち上げ、地域独自の行事を計画し、実施しはじめています。例えば賀集地区。地域一体となって夏祭りを行った。敬老会も、各センター

ごとに実施する方向だ。各交流センターを基点とした地域づくりはそれぞれに動き始めている。その他、共通投票所の設置、大学生の賃貸マンション、市の定員適正化計画と人事、空き家の活用、し尿処理地域おこし協力隊などについて質疑が行われた。

5月16日の委員会

▼職員の不祥事

問 事件以降の状況は。
答 4月16日午後2時20分ごろ、本市職員がJR明石駅構内で、県迷惑防止条例違反盗撮容疑で逮捕された。翌17日、上司の課長

新庁舎へのアクセス道路の進み具合は？

産業厚生常任委員会

4月20日の委員会

▼国道28号線 円行寺交差点周辺工事

問 市役所新庁舎前の市道市5号線と国道28号線との接続工事の進捗状況は。
答 国道との接続部分は平成27年度末で用地買収を完了している。平成29年度半ばを目途に工事完了を目指している。

後の初診療に向けて計画どおり進めている。

管外調査

(5月11日～13日)

●岩手県 葛巻町

「葛巻町総合運動公園についで」

運動公園建設に至るまでに、町民やスポーツ関係者の意見集約に努めた点や、国庫補助金を活用し、できるだけ一般財源を使わず運動公園を整備している点は、本市としても参考にすべきである。

▼休日応急診療所 所移転

問 休日応急診療所の移転時期や運営計画に変更はないか。
答 旧南淡福祉保健センターを廃止し移転に向けて改修等を行っている。8月7日の移転

管外調査

(5月18日～20日)

●鹿児島県 志布志市

「環境政策について」

と総務課長が明石署に出向き、生活安全課の職員と面談。19日と21日、庁舎で本人に対して事情聴取。職員の懲戒については、懲戒委員会が決定する。5月2日、懲戒委員会を開催し、事務局から委員に対し状況等の報告、説明を行ったというのが、5月16日までの経緯である。

焼却処分をしないごみ処理、生ごみの堆肥化事業、ごみ袋に名前を書いて責任を明らかにする等、本市にとっても将来参考にすべき点が多かったが、行政の意欲、努力にも拘わ

●宮崎県 都城市

「移住・定住促進事業、ふるさと応援基金の運用について」

ふるさと納税額全国一だが、いろいろと問題点を感じた。8割の返礼品はどうか。行政職員もこの制度が長続きするとは見ていないように感じた。

●島根県 邑南町

「地域おこし協力隊について」

A級グルメを中心として食づくり事業。知恵を出してしっかり動けば人は集まってくるものだ。地域おこし協力隊の定住は、やはり様々なハードルがある。本人のしっかりした目的意識、手厚い受け入れ体制が継続できて初めて発展していく制度だ。

●広島県 広島市

「土砂災害対策、ICT施策について」

広島市で発生した大規模土砂災害の報告を聴き、正確な予報の難しさ、避難誘導の告知のタイミングの難しさを痛感させられた。特に夜間に遭遇する危機。



▲地域おこし協力隊について調査 (島根県邑南町)

●岩手県 盛岡市

「グラウンドワーク公園づくりについて」

力的に政策として打ち出している。本市も耕畜連携事業を重点課題として取り組むべきである。

●岩手県 遠野市

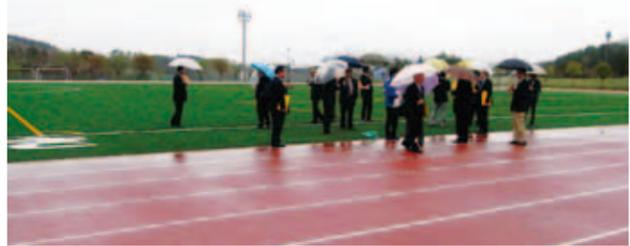
「少子化対策・子育て支援について」

少子高齢化及び人口減少は行政にとっては重大な問題である。遠野市ならずここ基金において財政面から少子化問題を支援し、子育て事業に充当している取り組みが印象的である。

委員会調査 レポート

そこが 知りたい

各委員会では、議会閉会中も調査活動などを行っています。4月～5月の議会閉会中に行われた委員会の概要を報告します。市ホームページに会議録を順次掲載していますので、ご覧ください。



▲総合運動公園について調査 (岩手県葛巻町)

「酪農事業及びくずまき高原牧場について」

家畜の排泄物などを原料として自然エネルギーに結び付けているところが酪農事業のみに終わらせない将来性を感じる。広大な敷地でくずまき高原牧場を経営し、規模の拡充、高付加価値化、地域の酪農を支える人材の育成など将来を見つめた計画を精

住民、企業、行政が協力するグラウンドワーク手法によって公園整備が行われているが、整備に至るまでの意見集約や合意を得るための時間と労力が大変である。しかし、地域にとっては自分達の公園であるという意識が生まれ、有効な取り組みであると考える。本市においては、公園用地の確保や維持管理が大変であると推察するが、まずは寺や神

病院等保育施設や助産院運営事業等、本市にはない事業の取り組みについて参考になった。

全国市議会議長会表彰

森上議員、印部議員、廣内議員、小島議員、原口議員に表彰

全国市議会議長会より、永年地方自治の発展と振興に貢献された議員が表彰されました。



廣内 孝次 議員

小島 一 議員



原口 育大 議員



印部 久信 議員



森上 祐治 議員

■在職10年以上表彰

一部事務組合の議会報告

平成28年4月～6月

南あわじ市・洲本市
小中学校組合

▼平成28年第2回 臨時会

（4月12日）

副議長に洲本市の柳川真一議員、監査委員に洲本市の岡崎稔議員、教育委員会委員に宮崎典弘氏（広田）、岡一秀氏（志知）が同意された。第1回定例会（2月17日）では、南あわじ市の小島一議員が議長に選出された。

淡路広域行政事務組合ほか

広域組合議会議員が所管する施設の現場視察を実施した。

実施日 4月28日

視察先

- ・児童サポートセンター「わたぼうし」
- ・粗大ごみ処理場
- ・広域水道の上田浄水場
- ・淡路食肉センター



▲粗大ごみ処理場（洲本市奥畑）



▲児童サポートセンター「わたぼうし」（洲本市鮎原）

議会活動日誌

4月～6月の議会の活動状況について次のとおり報告します。

4月

- 1日 消防団幹部初顔合わせ懇親会（議長、総務委員（議長））
- 3日 吉備国際大学入学宣誓式（正副議長、総務委員（議長））
- 6日 議会広報広聴常任委員会
- 8日 平成淡路看護専門学校入学式（議長）
- 10日 H Y O G O のじぎくオープンペタンク大会（議長）
- 12日 南あわじ市・洲本市小中学校組合議会
- 15日 総務常任委員会
- 16日 花つくり協会総会（議長）
- 18日 議会広報広聴常任委員会
- 19日 近畿市議会議長会定期総会
- 20日 産業厚生常任委員会
- 21日 兵庫県市議会議長会総会（正副議長）
- 24日 南あわじ市消防団幹部新入団員訓練（議長）
- 25日 南あわじ市いずみ会総会（議長）
- 27日 「市道茶屋池線」開通式（議長、産厚委員（議長））
- 28日 沼島地区連合自治会長就任あいさつ（正副議長）
- 29日 体現場視察
- 30日 学校法人順正学園創立五十周年記念式典・祝賀

5月

- 2日 議会運営委員会
- 7日 淡路三原高等学校同窓会十周年記念総会（議長）
- 11日 産業厚生常任委員会管外視察
- 11日 健康大学講座開講式（副議長）
- 13日 地方行政課題研究会（副議長）
- 15日 消防操法大会「第3方面予選会」（議長）
- 16日 体育協会定期総会（議長、産厚委員（議長））
- 17日 総務常任委員会
- 18日 兵庫県町議会議員公務災害補償組合議会定例会（議長）
- 18日 食品衛生協会通常総会（副議長）
- 18日 人権教育研究協議会総会（議長）
- 20日 総務常任委員会管外視察
- 21日 高年齢者大学「うずしお学園」開講式（議長）
- 22日 議会広報広聴常任委員会
- 23日 政友会総会（議長）
- 26日 商工会通常総代会（議長、産厚委員（議長））
- 27日 老人クラブ連合会総会並びに研修会（議長）
- 27日 淡路瓦工業組合通常総会・懇親会（議長、産厚委員（議長））
- 30日 淡路島ため池保全サポーターセンター開所式（議長）
- 31日 文化団体連絡協議会総会（議長）
- 31日 全国市議会議長会定期総会（議長）
- 3日 シルバー人材センター定時総会（副議長）
- 3日 議会定例会（1回目）
- 10日 議会定例会（第2回目）

6月

- 12日 淡路人形芝居サポータークラブ定例総会（議長）
- 13日 議会定例会（第3回目）
- 16日 産業厚生常任委員会
- 17日 総務常任委員会
- 21日 議会定例会（第4回目）
- 23日 球リーグ2017前期優勝に伴う祝勝会並びに後期決起大会（議長）
- 23日 淡路政経懇話会（議長）
- 26日 消防操法大会（議長、総務委員（議長））

行政視察の受け入れ状況

月日	議会名	調査内容
5月10日	沖縄県石垣市	新庁舎、議事堂について
5月18日	新潟県新発田市（会派）	総合計画、シティ・プロモーション「あわじ国」について
5月24日	兵庫県小野市	新庁舎について
5月27日	福岡県福津市	学校における伝統文化継承の取組み



* 南あわじ市議会議員公開研修会 *

演題 「拉致問題の本質と解決への道」

～ 拉致問題にみる地方公共団体の責務 ～



日 時: **平成28年8月23日(火)**

午後1時30分～午後3時30分

場 所: **中央公民館大ホール (旧三原公民館)**

講 師: 新潟産業大学 准教授 **蓮池 薫氏**

申込方法: 必要事項(氏名、住所、連絡先)を記入の上、議会事務局へ郵送、FAX(43-5105)または、メール(gikai@city.minamiawaji.hyogo.jp)を送信してください。

入場無料!!
手話通訳あり

※電話申込は平日のみ。

※先着順で定員に達し次第、受付終了。

申込み・問合せ: 議会事務局 ☎ 43-5005

定例会

第68回 南あわじ市議会定例会日程(9月)

◆開会はすべて午前10時～

会議日	会議内容(予定)
第1日 8月31日(水)	1. 常任委員会調査報告 2. 平成27年度南あわじ市一般会計、特別会計等決算認定(説明、質疑、委員会付託) 3. 条例案上程(説明、質疑、委員会付託) 4. 平成28年度南あわじ市一般会計補正予算案上程(説明、質疑、委員会付託) 5. その他の案件上程(説明、質疑、委員会付託)
第2日 9月7日(水)	1. 一般質問
第3日 9月8日(木)	1. 一般質問
第4日 9月9日(金)	1. 一般質問 2. 追加議案上程(説明、質疑、委員会付託)
予備日 9月12日(月)	
第5日 9月30日(金)	1. 追加議案上程(説明、質疑、討論、表決) 2. 付託案件委員会審査報告(質疑、討論、表決)



◆開会はすべて午前10時～

	会議内容	会議日
委員会	総務常任委員会	9月21日(水)
	産業厚生常任委員会	9月26日(月)

※27年度決算は、決算審査特別委員会を設置し、審査を行います。審査の日程は、決算審査特別委員会設置後、9月13日(火)・14日(水)・16日(金)・20日(火)で調整を行う予定です。

編集後記

参議院議員選挙が終わりました。今回から18歳以上に投票権が広がりました。

若者の政治への参画意識はどうだったのか、意思、想いがどうだったのか、これから選挙を重ねるにつれ、種々見えてくると思います。

さて、南あわじ市議会は昨年引き続き子ども議会を開催します。「南あわじ市のまちづくり」というテーマで、市内16小学校から選出された16人の子ども議員が、生まれ育った南あわじ市をどう見ているか、どうなっているか、どうしたいのかを考え、質問します。

今回は議員が答弁者になります。さてどんな質問が出され、それに対してどんな答弁がされるのか、8月6日(土)午前10時開会です。ぜひ議会にお立ち寄りいただき、議場での議論に触れて下さい。

(柏木 剛)